

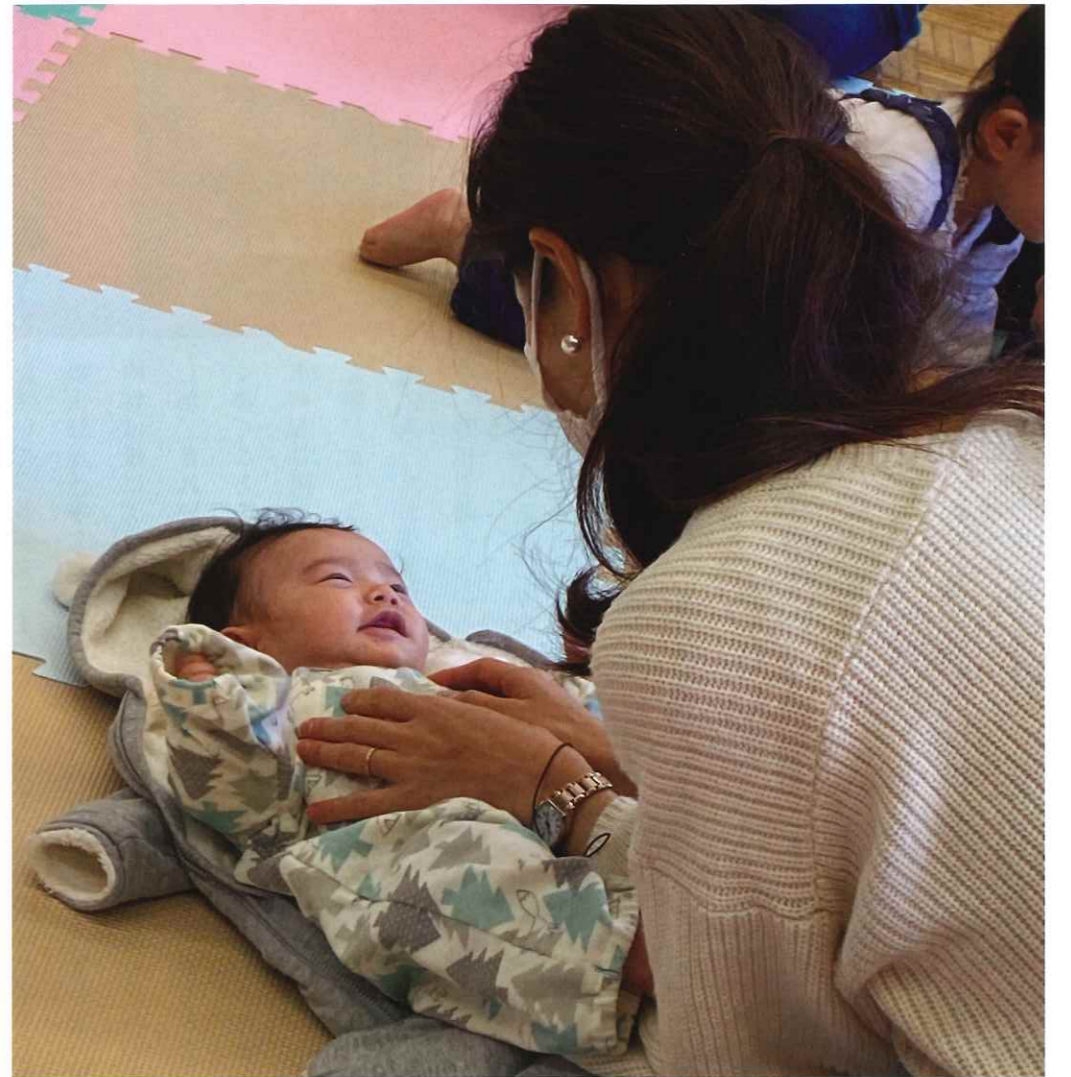
ふれあいかわはら

ベビーマッサージ
ママの手、気持ちいいね！



「子育てサロンはらばっば」は毎月第2金曜日、9時45分からかわはら会館3階ホールにて開催。悩みや不安をシェアしたり、お子様の成長を記録したりなど気軽に遊びに来てください。

2020.01.09 子育てサロンはらばっば



オリンピックイヤー始まりのはらばっばはベビーマッサージから。心もからだもほぐします。インストラクターは資格を取得したスタッフの篠ヶ谷さんです。リラクゼーション音楽が

流れる中、ママの温かい手でやさしくやさしくマッサージ。笑みが会場にあふれます。そしてテンポアップした音楽で『こちょこちょくたっこく』

シリーズ第9回
「この人に聞く」

江崎新聞店

用宗支店

須藤 初枝さん



朝1時半に出勤。約400軒のお宅に配達しています。健康の秘けつはヨーグルトなど発酵食品を食べること、少しの時間でも横になり体を休めること。ご主人と小旅行に出かけるのが息抜き。

今回紹介するのは、江崎新聞店の須藤初江さんです。写真の青いジャンパーは江崎新聞店のトレードマーク。川原地区をバイクで颯爽と走る須藤さんを、見かけたことがある方もいるのではないのでしょうか

地域を見守る新聞屋さん

須藤さんは2005年の入社以来、ずっと川原地区を担当してきました。顔なじみのお客様も多く、夕刊配達時には須藤さんを待ち構えて新聞を受け取る方もいます。

新聞屋さんは新聞を配達するだけではありません。朝刊と夕刊を配達しながら一日二回、地域を見守っているのです。「人の目」が、夜間に起こりやすい犯罪の抑制につながり、ボヤを発見することも一人暮らしの高齢者にとって新聞屋さんは心強い味方。というのも、新聞が毎日取り込まれているか、必ず確認するからです。新聞がたまってると異変が起きている可能性があるのです。警察、大家さん、民生委員などに連絡をして家の中を確認してもらいます。倒れて意識を失っていた、転んで起き上がれなかったなど、須藤さんも過去7、8回、お客様の異変を発見しています。

「配達しながら区域を見回るのは特別なことではなく、仕事の流れで当たり前になっています。少しでも新聞がたまっていたり、様子が違っていたりすると気になってしかたないんです」と須藤さん。

「新聞がたまっていたら、〇〇に連絡してほしい」と依頼するお客様や、「しばらく留守にするけれど心配しないで」と言ってくれる

お客様もいるそうで、須藤さんへの信頼の厚さがうかがえます。昨年、ケガで2ヶ月ほど仕事を休んだ時には、心配して電話をくれたお客様がいたというのも、須藤さんならではのエピソード。

「新聞はなくても困らないかもしれませんが、でも、『安心感』はなくてはならないもの。だからこそ、お客様のためにできることをしたいと思っています」。

地域密着の新聞屋さん

江崎新聞店用宗支店では、地域密着で安心安全に取り組んでいます。川原小学校ではプール開きの前に教員を対象に、川原地区の防災訓練では住民を対象に、AED（心肺蘇生）講習会を開催。須藤さんをはじめ、江崎新聞店の社員が講師を務めています。

防災訓練の時、参加していた女性に「胸骨圧迫のとき、下着はどうしたらいいですか？」と聞かれたという須藤さん。救急隊員は男性ばかりだから聞きづらいこともあるかもしれない、女性の指導員がいたら役に立ってらるだろうと思っ



防災訓練にて、江崎新聞店の社員がAED講習を指導しました。

た須藤さんは、応急手当普及員の資格を取ったそうです。

そのほか、長田南中学校では『新聞の読み方講座』を開催。新聞は受験や就活に欠かせません。ネット社会だからこそ、特に学生には新聞を読む力をつけてほしいとの思いをこめています。

川原地区に暮らし、地域の皆さんの安心安全を見守りながら情報を届ける須藤さん。「やめないで、まだまだ頑張るつもりです」と抱負を語りつつ、引退後も楽しみと言います。今は時間に追われる毎日ですが、ゆっくり読書をしたり、映画を観に行ったり、旅行に出かけたり、やりたいことがたくさんあるのだそう。



はらばっばでは、ママさんも楽しめる時間を作っています！左の写真は、12月に行った「キャンドルサシェ作り」の作品です。そのほかにもフラダンスやハーバリウム作りなどが楽しめます。

次回のはらばっばは2020年5月です、さわやかな風を感じる頃お会いしましょう！

2019.12.14 なないろの会 ハッピークリスマス

毎年恒例の川原福祉のなないろの会も53回目。参加人数107名、中学生ボランティア14名が今年も大活躍、割り当てられたテーブルの参加者のお世話をしました。会場は子どもたちが踊る「パプリカ」をみんなの手拍子で一気に盛り上がり、温かい雰囲気の中でクリス

マスの飾り作りです。中学生が各テーブルで「ここに貼るんだよ」と話しかけたりして思い思いステキな作品が仕上がりました。クリスマスケーキを食べた後、クラウンさんのパフォーマンスで笑い、最後にお楽しみのビンゴゲームをしてにぎやかなクリスマス会となりました。



ボランティアに参加して
私は今年初めてボランティアに参加しました。最初は早めに来てしまっていて待っていたとき主催者の方に声をかけていただいて、皆が来るまで、頼まれた仕事をしました。内容は紙に文字を書く事でした。きれいに分かりやすく書くことを心がけました。その後3階に行き机や荷物を運びました。ダンボール箱に入ったお菓子などを運び、分担を聞いてから床にカーペットをひき机を立てて準備をしました。だんだんお客さんが入ってきて、あいさつをしながら準備をし、歌をうたって作業をしました。お客さんとコミュニケーションをとりながら一緒に作業するのですが、私はコミュニケーションをとる事が苦手で、少ししかお話する事ができず、今

度の目標になりました。その後、ケーキを全員分けてお茶もきちんと分けてから一緒にケーキを食べました。お客さんからもコミュニケーションをとってくださるのでとても話しやすかったです。その後私が担当したお客さんは帰ってしまいましたが、その後もきちんと片づけをする事ができました。参加してよかったなと思いました。
長田南中学二年 中村 ゆな

今日は、ボランティアに参加して学んだことを知りました。一つは、だれかに助けを求めることが大切だと思いました。理由は、自分が困っているときに助けてもらいたいからです。
長田南中学二年 山田 響輝

2019.11.24 ふれあい広場

当初心配された雨も実行委員長の祈りが通じTシャツ一枚でも寒くない初冬の日となりました。地域の皆様のお力添えをいただき、子供から高齢者まで人々が楽しんだ日曜日となりました。



おしゃべり会

ひとり暮らしをされている高齢者のかたへ毎月第3日曜日かわはら会館にてお食事の提供とレクリエーションをしています。下の献立は昨年お出ししたものです、一人では作らないものを皆でおしゃべりしながら食べると美味しいですよ、参加お待ちしております。

- 4月 竹の子ご飯 すまし汁
- 5月 煮込みハンバーグ みそ汁
- 6月 ぎょうざ 冷やっこ
- 7月 カレー サラダ
- 8月 マーボー茄子 たまご豆腐
- 9月 鳥のてりやき みそ汁
- 10月 松茸ご飯 ほうれん草のお浸し
- 11月 とろろ汁 筑前煮
- 12月 年越しそば おしるこ



2020.02.06 ふれあいサロン 下川原こども園交流会

三ツキーマウスマーチによって登場したのは下川原こども園のれんげ組とこすもす組の園児30名です。園児たちはインフルエンザの流行もなく元気に登園し、この日の交流会をニコニコしながら楽しんでくれました。軽快な歌に合わせたダンス「コンコンクシャン」「おにのぼんつ」「パプリカ」を上手にきめてくれました。続いてのふれあいタイムでは輪になってに座り、手あそび、物送りゲーム、肩たたきをして高齢者も園児たちもなかよしみうらやま、あちらこちらで話している様子がほほえましく、あっという間に40分が過ぎ、高齢者からはネズミのメダルとお菓子を、園児たちからは粘土で作ったマグネットのプレゼント交換して終わりました。

お正月 節分 立春と寒い冬を乗り切るようふれあいサロンでは、「あたたため体」と称し二月頃、とん汁を食べ温まってもらいます。春風が吹くまでは心も

あたたため体

お正月 節分 立春と寒い冬を乗り切るようふれあいサロンでは、「あたたため体」と称し二月頃、とん汁を食べ温まってもらいます。春風が吹くまでは心も

